

平成30年度 指定管理者施設管理評価シート				部課名	福祉部高齢福祉課	
施設名称	9	東京都台東区立入谷老人福祉館		指定管理者	社会福祉法人台東区社会福祉事業団	
選定方法	<input type="checkbox"/> 公募 <input type="checkbox"/> 継続特例 <input checked="checked" type="checkbox"/> 非公募			指定期間	H28. 4. 1 ~ H33. 3. 31	

1. 施設および事業の概要	
(1)	[設置目的] 地域の高齢者が、健康で明るく生きがいのある生活を送ることができるよう活動の場を提供する。
(2)	[所在地] 台東区入谷1-16-9 [規模] 延べ床面積 341.24㎡ 鉄筋コンクリート造地上4階 浴室、教養室、茶道・囲碁将棋室、図書室など
(3)	[委託事業] ことぶき教室（カラオケや麻雀等の教室）、敬老の集い（ことぶき教室受講生の発表会）、健康づくり事業（口腔機能向上教室等）、個人・団体への教養室等の開放、入浴サービス、防災訓練 等 [自主事業] 各種サロン（事前申込不要で気軽に参加できる活動の場。活動内容：①健康体操、脳トレ、口腔ケア等の健康づくり②囲碁や麻雀等の趣味の活動）、地域・世代間交流事業 等
(4)	[利用者] 区内に住所を有する60歳以上の者及び60歳以上の者で組織する団体 [利用料金制] <input checked="checked" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> その他（ ）
(5)	[開館日・時間] 月曜日から土曜日 9時から17時まで
(6)	[人員体制] 4名 (内 訳) 常勤職員1名・短時間職員3名 (前年増減) 無し

2. 予算決算		28予算	28決算	29予算	29決算
収入	委託料（指定管理料）	19,985,000	19,985,000	19,985,000	19,985,000
	利用料金収入	0	0	0	0
	その他収入	0	0	1,153,000	0
	計	19,985,000	19,985,000	21,138,000	19,985,000
支出	人件費	13,492,000	14,453,109	14,659,000	12,191,893
	光熱水費	2,792,000	2,104,780	2,792,000	2,224,772
	維持管理費（委託料・賃借料）	1,530,000	1,459,011	1,524,000	1,402,771
	修繕費	195,000	380,417	195,000	382,630
	事業費	0	0	0	0
	その他支出（ 教養娯楽費等 ）	1,976,000	1,789,778	1,968,000	1,585,952
	計	19,985,000	20,187,095	21,138,000	17,788,018
収支			-202,095		2,196,982

3. 活動指標	単位	(目標値)31年度	27年度	28年度	29年度
健康づくり(介護予防)事業実施回数	回	70	72	197	67
ことぶき教室実施回数	回	100	100	100	100

4. 成果指標	単位	(目標値)31年度	27年度	28年度	29年度
利用者数	人	27,000	27,307	25,831	25,939
健康づくり(介護予防)事業ことぶき教室参加者数	人	2,800	2,818	3,087	2,523

5. 前回評価の結果に対する、現在までの取り組み状況

昨年度好評であった特別講座を今年度も開催するなど利用者ニーズを反映させている。また、舞台朗読や木目込み人形作りを実施するなど多種多様なイベントを開催するよう心掛けており、サービスの向上に努めている。

6. 評価の観点
 (20点) 水準を全て満たしている(年間通じて問題がなかった) (19~14点) 水準の範囲内である(一部軽微な課題あり)
 (13~12点) 水準をやや下回った (11点以下) 水準を大きく下回った

(1) 管理の適正性	法令等の遵守、事業計画書・報告書等の作成・提出、職員配置、従業員の労働環境などの観点から、公の施設として、適正な管理体制及び運営が行われているかを評価する。
20 / 20 点	施設の運営にあたっては法令等を遵守し、適宜区との情報共有がなされている。また、災害及び事故への対応マニュアルの整備や職員研修の実施など、非常時の対応について訓練している。全体として適正に施設管理されている。
(2) 事業の運営	職員の対応、開館時間等の遵守などの観点から、施設の目的に合致した事業が展開できているかを評価する。
19 / 20 点	利用者満足度調査における施設の印象や職員の接遇に関する質問では、約9割の方が「大変満足」・「満足」と回答しており高い評価を得ている。一方で介護予防事業やことぶき教室の参加者数が前年度を下回っており、改善に向けた取り組みを行う必要がある。
(3) 施設の維持管理	建物保守、清掃・衛生管理、施設の修繕などの観点から、施設の維持管理が適切に行われているかを評価する。
20 / 20 点	建物保守や施設設備の定期的な保守点検等は業務委託し、日常清掃については、業務終了後に職員が適切に実施している。また、施設の備品や機器については定期的な点検を行い、適宜修繕を行うなど、適切な維持管理が行われている。
(4) サービス向上の取り組み	利用者満足度調査、要望・意見等への対応、指定管理者の努力・意欲などの観点から、サービス向上に向けた取り組みが積極的に行われているかを評価する。
18 / 20 点	昨年度好評であった特別講座を今年度も開催するなど、利用者ニーズを反映させサービスの向上を図っている。一方、日常生活相談の実績減による介護予防事業の実施回数減や、当該事業の参加者数が減となっていることから、更なる内容の充実が望まれる。
(5) 収入支出	予算執行、会計の管理などの観点から、収入支出が適正かつ効率的に行われているかを評価する。
20 / 20 点	人件費の削減等により昨年度赤字であった収支を黒字に改善させることができた。収支予算書をもとに全体的に適切な予算管理がなされている。

(6) 優れた取り組み <<加点項目>> ※点数上限：10点	指定管理者の自主的な取り組みによる成果
点	

7. 総合評価 極めて良好(110~101)・良好(100~91)・適正(90~70)・改善指示(69以下)

良好 (97 / 110点)	<p>【所見】</p> <p>各観点の評価は良好であり、適切な施設の管理運営が行われている。一方で今年度は介護予防事業やことぶき教室の利用者が減少したため、各事業や教室の内容をより充実させ、利用者数の増加に向けて取り組んでいく必要がある。</p>	<p>【各項目20点に届かなかった主な要因・課題】</p> <p>介護予防事業やことぶき教室の利用者数が減となっていることから、さらに魅力ある事業・教室づくりに努める必要がある。</p>
------------------------	---	---